

## 目次

エーレンベルク…P2	シュタインホフ…P3
オットー・フォン・ブラウンシュバイク…P4	
アントン・フェルナー…P5	
ウィルヘルム・フォン・リッテンハイム 3 世…P6	
ミュッケンベルガー…P7	オフレッサー…P8
大メルカッツ…P9	
シュターデック…P10	ファーレンハイト…P11
ジーモン・フォン・フレーゲル=ブラウンシュバイク…P12	
ラインハルト・フォン・ローエングラム…P13	
ジークフリード・キルヒアイス=グリューネワルト…P14	
ワーレン…P15	ルッツ…P16
ミッターマイヤー…P17	ロイエンタール…P18
ビッテンフェルト…P19	メックリンガー…P20
ケンプ…P21	アイゼナッハ…P22
レンネンキャンプ…P23	ケスラー…P24
ミュラー…P25	モルト…P26
オーベルシュタイン…P27	クナップシュタイン…P28
グリルパルツァー…P29	ミュンツァー…P30
シュライヒャー…P31	フリーデリーケ…P32
マリア=マグダレーネ…P33	オルガ…P34
ボーマー…P35	ソネンベルク…P36
クライスト…P37	ブーゲナー…P38
シュトックハウゼン…P39	小メルカッツ…P40

## エーレンベルク

1T	軍務尚書	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">10</td> <td style="padding: 5px;">9</td> <td style="padding: 5px;">10</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防衛</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">9</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">半世紀を超える軍歴を超えて宮廷政治を生き残り、軍務尚書の座を射止めた男は、フリードリヒ4世の死去以来の帝国の混乱期にあつて、その政治的地位を保つための決断を飄々と続けた。</p> <p style="margin-top: 10px;">帝国が最終的破断をかわろうじて回避して同盟との講和を迎えたのは、軍を掌握し続けた手腕と名望を抜きには不可能であつただろう。</p> <p style="margin-top: 10px;">講和成立後は枢密院議長に就任、政局への関与は控え、同盟領への旅行記と回想録を残している。</p>	統率	運営	情報	10	9	10	機動	攻撃	防衛	8	7	9
統率	運営		情報											
10	9		10											
機動	攻撃		防衛											
8	7		9											
2T	軍務尚書 兼幕僚総監代行													
3T	軍務尚書 幕僚総監代行													
4T	軍務尚書 兼艦隊司令官													
5T	軍務尚書 兼艦隊司令官													
6T	軍務尚書 兼 101 予備艦隊司令官													
7T	軍務尚書兼レンテンベルク要塞 兼 101 予備艦隊司令官													
8T	軍務尚書 兼レンテンベルク要塞司令官													
9T	軍務尚書 兼レンテンベルク要塞司令官													
10T	軍務尚書 兼レンテンベルク要塞司令官													
11T	軍務尚書 兼レンテンベルク要塞司令官													
12T	軍務尚書													

# シュタインホフ

1T	統帥本部総長	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">6</td> <td style="padding: 5px;">9</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防衛</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">9</td> <td style="padding: 5px;">7</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">エーレンベルクとのタッグで、軍の統括を担った。内戦と同盟の侵攻作戦によって、わずたになつていた補給状況を管理し続けたのは、魔術的手腕であつた。</p> <p>ブラウンシュバイクの失脚に前後して、内務尚書代行を併任して、国内統治の改革路線の基盤整備を担った。</p>	統率	運営	情報	8	6	9	機動	攻撃	防衛	7	9	7
統率	運営		情報											
8	6		9											
機動	攻撃		防衛											
7	9		7											
2T	統帥本部総長													
3T	統帥本部総長													
4T	統帥本部総長 兼艦隊司令官													
5T	統帥本部総長													
6T	統帥本部総長 兼内務尚書代理 兼 103 予備艦隊司令官													
7T	統帥本部総長 兼内務尚書代理 兼 103 予備艦隊司令官													
8T	統帥本部総長 兼内務尚書代理													
9T	統帥本部総長 兼内務尚書代理													
10T	統帥本部総長 兼内務尚書代理													
11T	統帥本部総長 兼内務尚書代理													
12T	統帥本部総長													

# オットー・フォン・ブラウンシュバイク

1T	元帥府・艦隊司令官 ※以下ブ元帥府とする	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;"><b>元帥</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> <tr> <td>8</td> <td>4</td> <td>9</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>現帝国体勢の下、反逆者の汚名を負い、貴族位・軍籍を失った。娘エリザベートを擁して、フリードリヒ4世の後継レースで有力視されていた。</p> <p>同盟侵攻に対峙するための焦土戦術に反対したことで軍首脳部と対立、戦力も人望も道理も持ち合わせたことが、内戦の引き金を起こす決心をさせた。</p> <p>内戦の結果、エリザベートを皇帝に据えたが、そこを頂点に政治闘争に敗れた。帝国を二分するだけの実力を確かに備えた偉大な公爵だった。</p>	統率	運営	情報	8	4	9	機動	攻撃	防御	5	4	5
統率	運営		情報											
8	4		9											
機動	攻撃		防御											
5	4		5											
2T	元帥府・艦隊司令官													
3T	陣営盟主（以下ブ陣営）													
4T	大傅 兼艦隊司令官													
5T	大傅 兼艦隊司令官													
6T	大傅 兼艦隊司令官													
7T	収監													
8T	謹慎中													
9T	謹慎中													
10T	<u>軍籍抹消</u>													
11T														
12T														

## アントン・フェルナー

1T		<p>最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">少将</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">11</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">13</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">14</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">機動</th> <th style="padding: 5px;">攻撃</th> <th style="padding: 5px;">防御</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">12</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">10</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">9</td> </tr> </tbody> </table> <p>ブラウンシュバイク派に属した将校であったが、モルトによる勧誘で昇進を約され、対立路線を突っ走っていたオットーを裏切り、公爵家のジーモンへの継承と存続を選んだ。</p> <p>モルトは約束通りフェルナーを厚遇したが、秘密の共有者が力をつけることに、次第に疎ましく思うようになり、憲兵司令部より外して前線勤務を命じた。</p> <p>なお活躍を続けようとした矢先に、恒星間移動中の事故によって死亡。</p>	統率	運営	情報	11	13	14	機動	攻撃	防御	12	10	9
統率	運営		情報											
11	13		14											
機動	攻撃		防御											
12	10		9											
2T														
3T														
4T														
5T														
6T														
7T														
8T														
9T														
10T														
<u>11T</u>	キルヒアイス艦隊参謀長													
12T	<u>事故死</u>													

## ウィルヘルム・フォン・リッテンハイム 3 世

1T	元帥府・艦隊司令官 ※以下リ元帥府とする	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px;">統率</td> <td style="padding: 2px;">運営</td> <td style="padding: 2px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">7</td> <td style="padding: 2px;">9</td> <td style="padding: 2px;">7</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">機動</td> <td style="padding: 2px;">攻撃</td> <td style="padding: 2px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">6</td> <td style="padding: 2px;">6</td> <td style="padding: 2px;">7</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">後継者レースのライバルであったブラウンシュバイクと対照的な判断を下したことがその後の明暗を分けた。</p> <p>焦土戦術への賛意と娘サビーネとラインハルトの婚約を政治的資源に軍首脳との陣営統一に成功すると、リヒテンラーデ、ミュッケンベルガー、ブラウンシュバイクといった自らにとっての障害を冷徹に、粘着質に除去し、エルウィン＝ヨーゼフ 2 世を再擁立し、帝国宰相の座を名実ともに確固たるものへとしていった。</p>	統率	運営	情報	7	9	7	機動	攻撃	防御	6	6	7
統率	運営		情報											
7	9		7											
機動	攻撃		防御											
6	6		7											
2T	艦隊司令官													
3T	宰相													
4T	宰相													
5T	宰相 兼艦隊司令官													
6T	宰相 兼 102 予備艦隊司令官													
7T	宰相 兼 102 予備艦隊司令官													
8T	宰相													
9T	宰相													
10T	宰相													
11T	宰相													
12T	宰相													

## グレゴール・フォン・ミュッケンベルガー

1T	宇宙艦隊司令長官（正規軍） 兼艦隊司令官	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <h3 style="text-align: center;">大将</h3> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">機動</th> <th style="padding: 5px;">攻撃</th> <th style="padding: 5px;">防御</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 20px;">銀河帝国宇宙艦隊司令長官にして、自由惑星同盟の客員提督。銀河帝国内紛において両陣営の調停に失敗し双方との距離感を感じて、自由惑星同盟との連携を試みたかどをもって帝国から追放となる。</p> <p>以後は自由惑星同盟の客員提督となる。独立艦隊を率いて帝国辺境領深くの進撃を行い、追撃を振りきって帰還した大胆さに両軍は活目した。</p> <p>講和成立後は移民船団に参加、追放時に家族を失った彼にとって、既知宇宙は安息の地ではなかったのだろう。</p>	統率	運営	情報	13	8	9	機動	攻撃	防御	11	14	12
統率	運営		情報											
13	8		9											
機動	攻撃		防御											
11	14		12											
2T	宇宙艦隊司令長官（正規軍） 兼艦隊司令官													
3T	収監													
4T	<u>同盟追放</u> 自由惑星同盟中將位を授与													
5T	第2艦隊副司令官													
6T	独立遊撃艦隊司令官													
7T	独立遊撃艦隊司令官													
8T	独立遊撃艦隊司令官													
9T	独立遊撃艦隊司令官													
10T	第5艦隊副司令官													
11T	第2艦隊副司令官													
12T	第9艦隊副司令官 大将昇進													

# オフレッサー

1T	ブラウンシュバイク艦隊副司令官 (ブ元帥府)	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;"><b>元帥</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> <tr> <td>10</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>16</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>フォルゲン星域にあって、同盟の攻撃を2度にわたって弾き返したガルミッシュ要塞司令官として、戦史にその名前を刻印している。攻防の最中、シェーンコップを一騎打ちで討ちとったことで、勇名は銀河最強の男となった。</p> <p>しかし、ガルミッシュ要塞放棄後は政治的に不遇だった。ブラウンシュバイクの求めに従い、その元帥府に入って戦った彼にとって、主君は女帝エリザベートのみであった。引退後の元帥年金はその基金に寄付していたという。</p>	統率	運営	情報	10	4	2	機動	攻撃	防御	5	16	7
統率	運営		情報											
10	4		2											
機動	攻撃		防御											
5	16		7											
2T	ブラウンシュバイク艦隊副司令官 (ブ元帥府)													
3T	ガイェスブルク要塞司令 (ブ陣営)													
4T	近衛隊隊長													
5T	ガルミッシュ要塞司令官													
6T	ガルミッシュ要塞司令官 元帥昇進													
7T	無役													
8T	ワールシュタット星系司令官													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官													
11T	ワーレン艦隊副司令官													
12T	ワーレン艦隊副司令官													



ウィリバルト・ヨアヒム・フォン・メルカッツ	
1T	艦隊司令官（正規軍）
2T	艦隊司令官（正規軍） 元帥昇進
3T	<u>横死</u>
4T	
5T	
6T	
7T	
8T	
9T	
10T	
11T	
12T	

最終階級

## 元帥

統率	運営	情報
13	12	12
機動	攻撃	防御
13	16	16

経験豊かな宿将で、帝国内に走る貴族と平民の亀裂に気づくだけの聡明さを備えていたが、いかんせん、かれは貴族に生まれ、貴族として生きた。男子がいない家の存続を願って、若い後妻を娶り、政略を考えて娘の婿を選んだ。

帝国の内乱を可能な限り回避すべきであるとして、自らは中立を宣言したが、部下がブラウンシュバイク陣営に参加することは止めなかった。

その行動に不信感をつのらせた監視役の部下ソネンベルクによって殺害された。

シュターデン														
1T	艦隊司令官 (正規軍)	最終階級  <b>元帥</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>帝国内戦勃発時、帝都前面に迫った6個艦隊の進撃を3個艦隊で迎撃し、第2陣を潰走させ、その名声を確固たるものとした。</p> <p>内戦時の共謀の噂が帝国随一の智将と名高い彼と軍首脳部との間に距離を置かせていた。連絡の不手際で帝国軍の撤退に置いて行かれ、ヤンとの知遇を得て、同盟との交渉の糸口をつかむ。</p> <p>フェザーン自衛軍の創立に関与し、フェザーンに帰化。講和時の動乱を収束し、フェザーン再興の父と呼ばれる。</p>	統率	運営	情報	6	10	6	機動	攻撃	防御	9	6	7
統率	運営		情報											
6	10		6											
機動	攻撃		防御											
9	6		7											
2T	艦隊司令官 (正規軍)													
3T	艦隊司令官 (正規軍)													
4T	艦政本部長													
5T	シュターデン特務艦隊司令官													
6T	宇宙艦隊副司令長官 兼シュターデン特務艦隊司令官													
7T	宇宙艦隊副司令長官 兼艦隊司令官 上級大将昇進													
8T	宇宙艦隊副司令長官													
9T	フェザーン特使													
10T	フェザーン特使													
11T	フェザーン特使 兼演習艦隊司令官													
12T	フェザーン警護本部最高司令官 元帥昇進													

アーダルベルト・フォン・ファーレンハイト														
1T	艦隊司令官（ブ元帥府）	最終階級  <h3 style="text-align: center;">元帥</h3> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>16</td> <td>15</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>貧乏貴族出身であるため、民を苦しめるラインハルト元帥府の焦土戦術に反発があったところ、ブラウンシュバイク陣営に勧誘され、艦隊を任される。</p> <p>ミッターマイヤーに続く艦隊機動の名手で、危機の戦線構築によく駆りだされ、キフオイザーで同盟3個艦隊の追撃を受けるも辛くも虎口を脱出する。</p>	統率	運営	情報	14	11	10	機動	攻撃	防御	16	15	12
統率	運営		情報											
14	11		10											
機動	攻撃		防御											
16	15		12											
2T	艦隊司令官（ブ元帥府）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営）													
4T	艦隊司令官 大将昇進													
5T	艦隊司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官													
8T	艦隊司令官 元帥昇進 ※判定漏れ救済措置													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官													
11T	ローエングラム艦隊副司令官													
12T	ルッツ艦隊副司令官													

ジーモン・フォン・フレーゲル＝ブラウンシュバイク														
1T	艦隊司令官（正規軍）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;"><b>大将</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>先代オットーの甥にして養子内戦時にはオーディン突入第二陣を担当するも、レンネンキャンプの達意の艦隊運用を前にして潰走してしまう。</p> <p>人脈で養父に尽くそうと内戦終結後にはヒルデスハイムの勧誘に成功するが、これがシュタインホフの逆鱗に触れ、両陣営の政治的対立の遠因となる。リッテンハイム陣営の猛然とした巻き返しにより、自らの地位を保つためには養父を切り捨てるよりない立場に追いやられた。</p>	統率	運営	情報	4	8	6	機動	攻撃	防御	6	8	6
統率	運営		情報											
4	8		6											
機動	攻撃		防御											
6	8		6											
2T	艦隊司令官（ブ元帥府）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営）													
4T	太傅秘書官													
5T	太傅秘書官													
6T	太傅秘書官													
7T	無役													
8T	第3輸送艦隊司令官													
9T	第3輸送艦隊司令官													
10T	輸送艦隊司令官													
11T	艦政総監 兼輸送艦隊司令官 大将昇進													
12T	外務尚書													

## ラインハルト・フォン・ローエングラム

1T	宇宙艦隊副司令長官・元帥府 兼艦隊司令官（以下ロ元帥府）	最終階級  <h3 style="text-align: center;">元帥</h3> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">19</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">16</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">14</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">17</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">17</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">15</td> </tr> </table> <p>「不屈の獅子」として知られる。姉アンネローゼが皇帝に嫁ぎ、侯女サビーネを嫁にとったことで若くして政治的基盤を固め、帝国の実戦力を取り仕切る立場となる。</p> <p>焦土戦術や閹閹による対等を選んだことは戦争英雄に期待する、部下の失望を招き、有力将校の離反が相次いだ。</p> <p>ワールシュタット会戦、第5次フォルゲン会戦などで同盟軍を圧倒する戦果をあげるも、その他の戦場では、辛うじて負けたわけではないと言い得る程度の結果であった。</p>	統率	運営	情報	19	16	14	機動	攻撃	防御	17	17	15
統率	運営		情報											
19	16		14											
機動	攻撃		防御											
17	17		15											
2T	宇宙艦隊副司令長官（正規軍） 兼艦隊司令官													
3T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
4T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
5T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
6T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
7T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
8T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
9T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
10T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
11T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													
12T	宇宙艦隊司令長官 兼艦隊司令官													

ジークフリード・キルヒアイス＝グリューネワルト														
1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	最終階級  <h2 style="text-align: center;">元帥</h2> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>16</td> <td>15</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>ラインハルトの幼少期からの友にして、姉アンネローゼの継夫。ロイエンタール、ミッターマイヤーといった古参の部下がラインハルトの下を去ったのちも、ラインハルトと行動をともにしたが、結婚と相前後してラインハルト元帥府を離れ、距離感はかつてのそれとは異なるようだ。</p> <p>ラインハルトは戦果を、キルヒアイスは安寧を、ロイエンタールは帝国を、ミッターマイヤーは人道を。それぞれの目標は似て非なる所に存在していたのだった。</p>	統率	運営	情報	14	16	15	機動	攻撃	防御	16	15	16
統率	運営		情報											
14	16		15											
機動	攻撃		防御											
16	15		16											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（正規軍） 大将昇進													
4T	艦隊司令官 負傷入院													
5T	技術総監（治療中）													
6T	技術総監（治療中）													
7T	艦隊司令官 上級大将昇進													
8T	艦隊司令官 元帥昇進													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官													
11T	艦隊司令官													
12T	教育総監 退役													

## アウグスト・ザムエル・ワーレン

1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px;">統率</td> <td style="padding: 2px;">運営</td> <td style="padding: 2px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">13</td> <td style="padding: 2px;">15</td> <td style="padding: 2px;">17</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">機動</td> <td style="padding: 2px;">攻撃</td> <td style="padding: 2px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">14</td> <td style="padding: 2px;">13</td> <td style="padding: 2px;">14</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">ラインハルト配下の若手指揮官として台頭する。ヤン、シトレ、ビュコックという同盟の歴戦の提督と交戦を重ねた。優勢をとることは少なかったが、崩れることもなく、与えられた役割を果たした。</p> <p>未亡人と孤児の生活支援基金に寄付を続け、非業の死を遂げた大メルカッツの勇名を惜しみ、その娘とシュライヒャーの間に生まれた子供の後見人となる。</p>	統率	運営	情報	13	15	17	機動	攻撃	防御	14	13	14
統率	運営		情報											
13	15		17											
機動	攻撃		防御											
14	13		14											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（正規軍）													
4T	艦隊司令官													
5T	艦隊司令官 大将昇進													
6T	艦隊司令官 上級大将昇進													
7T	艦隊司令官 元帥昇進													
8T	艦隊司令官													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官													
11T	艦隊司令官													
12T	宇宙艦隊副司令長官													

## コルネリアス・ルッツ

1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">13</td> <td style="padding: 5px;">12</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">15</td> <td style="padding: 5px;">15</td> <td style="padding: 5px;">13</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">内戦時には艦隊司令官として帝都攻防戦でケスラー、シュライヒャーと交戦し、防衛に成功する。</p> <p>ミッターマイヤーの旗下でその艦隊機動を助けた。</p>	統率	運営	情報	12	13	12	機動	攻撃	防御	15	15	13
統率	運営		情報											
12	13		12											
機動	攻撃		防御											
15	15		13											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（正規軍）													
4T	艦隊司令官													
5T	ワーレン艦隊副司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	ミッターマイヤー艦隊副司令官													
<u>8T</u>	ミッターマイヤー艦隊副司令官													
9T	ミッターマイヤー艦隊副司令官													
10T	ミッターマイヤー艦隊副司令官 大将昇進													
11T	艦隊司令官 上級大将昇進													
12T	艦隊司令官 元帥昇進													



# ウォルフガング・ミッターマイヤー

1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;">元帥</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>13</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>ラインハルト古参の将帥ながら、帝国内戦勃発時にはアムリッツァにて袂を分かった。焦土戦術への嫌悪感が理由であったとしているが、確執のあったブラウンシュバイクに組みしてまで、彼にその行動をとらせたものは何であったか。</p> <p>自ら戦って改めてその力量を知ったか、内戦終結後にもラインハルトはミッターマイヤーに常に主力艦隊の一翼を任せて戦った。その軽快な運用によって危うく戦線を整理できた事は少なくない。</p>	統率	運営	情報	16	13	15	機動	攻撃	防御	19	16	15
統率	運営		情報											
16	13		15											
機動	攻撃		防御											
19	16		15											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営）													
4T	艦隊司令官													
5T	艦隊司令官 上級大将昇進													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官 元帥昇進													
8T	艦隊司令官													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官													
11T	艦隊司令官													
12T	艦隊司令官													

# オスカー・フォン・ロイエンタール

1T	<u>亡命</u>	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;">元帥</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>18</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> </table> <p>同盟の全面侵攻を前に戦略的意思決定ができない帝国の先行きを憂い、ミュッケンベルガーによる首都制圧計画に乗るそぶりで軍務を投げ打ち同盟へと亡命。途中でサイオキシンの麻薬を仕込まれるも同盟側の尽力と意志の力で苦境を克服した。</p> <p>親友アッテンボローと共にエル・ファシルのクーデターを乗り切り、ヤン・ファミリーの双璧として急スピードで昇進し、同盟軍元帥、任務群司令に上り詰めるが、第5次フォルゲン会戦にて戦死した。</p>	統率	運営	情報	18	18	16	機動	攻撃	防御	15	16	17
統率	運営		情報											
18	18		16											
機動	攻撃		防御											
15	16		17											
2T	教育訓練中 自由惑星同盟准将位を授与													
3T	国防委員長補佐官													
4T	第10艦隊分艦隊司令 少将昇進													
5T	イゼルローン要塞司令官 中将昇進													
6T	第7艦隊司令官 大将昇進													
7T	第7艦隊司令官 元帥昇進													
8T	第7艦隊司令官													
9T	<u>戦死</u>													
10T														
11T														
12T														

# フリッツ・ヨーゼフ・ビッテンフェルト

1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;">元帥</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>黒色槍騎兵艦隊を率いるラインハルト幕下の猛将。同盟のアムリッツァ侵攻にて、ヤン艦隊の新兵器口角砲を受け潰走、腹心キルヒアイスを失いかけたラインハルトに激怒された。</p> <p>その後もロイエンタール、ビュコックといった名将と交戦し、艦隊指揮官としての能力の限界を露呈し、副司令官を任されることが増えた。</p> <p>しかし、その度胸と敢闘ぶりは評価されていたようで、戦後にはシュタインホフを継いで統帥本部長に選ばれる。</p>	統率	運営	情報	16	12	11	機動	攻撃	防御	16	18	9
統率	運営		情報											
16	12		11											
機動	攻撃		防御											
16	18		9											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（正規軍） 大将昇進													
4T	艦隊司令官													
5T	艦隊司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官 上級大将昇進													
8T	艦隊司令官 元帥昇進													
9T	艦隊司令官													
10T	ケスラー艦隊副司令官													
11T	キルヒアイス艦隊副司令官 統帥本部次長													
12T	統帥本部次長 艦隊司令官													

## エルネスト・メックリンガー

1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">17</td> <td style="padding: 5px;">15</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防衛</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">13</td> <td style="padding: 5px;">15</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">芸術家提督として、文化・芸術にも深い造詣を示した。どうしても急造の感が否めないラインハルトの軍事政権においては、典礼・宮中抗争において大きな役割を果たした。</p> <p>大傅という役職を創設し、前例のない上皇・女帝の二重構造の中でオットー・ブラウンシュバイクから功名に実権を切り離すのは彼の功績と言える。</p> <p>フォルゲンを巡る攻防戦で、オフレッサーを前にラインハルトの名誉を保つべく、抗戦を続けて敗死した。</p>	統率	運営	情報	12	17	15	機動	攻撃	防衛	14	13	15
統率	運営		情報											
12	17		15											
機動	攻撃		防衛											
14	13		15											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（正規軍）													
4T	艦隊司令官 大将昇進													
5T	技術副総監 兼艦隊司令官													
6T	宇宙艦隊副司令長官 兼艦隊司令官													
7T	<u>戦死</u> 上級大将昇進													
8T	死後元帥追贈													
9T														
10T														
11T														
12T														

## カール・グスタフ・ケンプ

1T	艦隊司令官（正規軍）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">10</td> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">15</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防衛</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">15</td> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">14</td> </tr> </table> <p>ラインハルトの焦土戦術に対して、反発し、内戦勃発時にミッターマイヤーと共同して、ラインハルトの艦隊と対峙した。</p> <p>内戦終了後はブラウンシュバイク陣営に残らず、軍務省直轄に戻る。内戦時に家族を人質にとられて危機に襲われたことを深く気にしていたという。</p> <p>以後は軽拳を控え忠実な軍人としてふるまった。第5次フォルゲン会戦においてロイエンタールを敗死させた。</p>	統率	運営	情報	10	12	15	機動	攻撃	防衛	15	14	14
統率	運営		情報											
10	12		15											
機動	攻撃		防衛											
15	14		14											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営）													
4T	艦隊司令官 大将昇進													
5T	艦隊司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官													
8T	艦隊司令官 上級大将昇進													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官 元帥昇進													
11T	ミッターマイヤー艦隊副司令官													
12T	教導艦隊副司令官													

# エルンスト・フォン・アイゼナツハ

1T	艦隊司令官 (ブ元帥府)	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;">元帥</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>14</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>艦隊指揮はおろか私生活に至るまで沈黙をもって成す沈黙提督。</p> <p>帝国内戦においては帝都急襲第1陣として名将シュターデンと対峙、少ない艦艇数にも関わらず戦術的優位に持ち込んだ。艦隊指揮には定評があり、第5次フォルゲン会戦、アムリッツァ決戦に艦隊を率いて活躍した。</p> <p>ジーモンのブラウンシュバイク家継承にあたってはそれを支え、エリザベートの生活を支えるために給与の10%を供出し続けたという。</p>	統率	運営	情報	12	9	15	機動	攻撃	防御	14	14	13
統率	運営		情報											
12	9		15											
機動	攻撃		防御											
14	14		13											
2T	艦隊司令官 (ブ元帥府)													
3T	艦隊司令官 (ブ陣営)													
4T	艦隊司令官 大将昇進													
5T	艦隊司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官													
8T	艦隊司令官 上級大将昇進													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官 元帥昇進													
11T	ケスラー艦隊副司令官													
12T	幕僚総監													

# ヘルムート・レンネンキャンプ

1T	艦隊司令官（正規軍）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;"><b>中将</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>13</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防衛</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>14</td> <td>13</td> </tr> </table> <p>ミュッケンベルガーの指揮下からリッテンハイム派に組み入れられた将官の一人、その経緯から後ろ盾も少なく、ほどなくして、艦隊司令の任を解かれ、ブラウンシュバイク領監視の役割を込めて、リッテンハイム星域に配された。</p> <p>シュターデンの協力の元、帝国艦艇のフェザーン逃亡事件の処理に関わり、危機の深刻化回避に成功した。</p>	統率	運営	情報	11	13	9	機動	攻撃	防衛	12	14	13
統率	運営		情報											
11	13		9											
機動	攻撃		防衛											
12	14		13											
2T	艦隊司令官（正規軍）													
3T	艦隊司令官（正規軍）													
4T	オーディン星域副司令官													
5T	リッテンハイム星域司令官													
6T	リッテンハイム星域司令官													
7T	リッテンハイム星域司令官 兼ガイエスブルク要塞司令官													
8T	リッテンハイム星域司令官 兼ガイエスブルク要塞司令官													
9T	リッテンハイム星域司令官 兼ガイエスブルク要塞司令官													
10T	リッテンハイム星域司令官 兼ガイエスブルク要塞司令官													
11T	リッテンハイム星域司令官 兼ガイエスブルク要塞司令官													
<u>12T</u>	リッテンハイム星域司令官 兼ガイエスブルク要塞司令官													

## ウルリッヒ・ケスラー

1T	艦隊司令官（ブ元帥府）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> </tr> </table> <p>公正さを持って知られるブラウンシュバイク派の提督。地方での勤務が長かったケスラーに艦艇を融通して司令官としてくれた恩でブラウンシュバイクに仕える。同様の経緯で使えたファーレンハイト、アイゼナッハと「ブラウンシュバイク三羽鳥」として活躍、オーディン急襲作戦の総指揮を担う。</p> <p>第3次フォルゲン攻防戦で負傷し、入院した際に看護婦と知り合い結婚した。モルトの推薦とキルヒアイスの承諾で憲兵総監に就任。</p>	統率	運営	情報	13	12	16	機動	攻撃	防御	14	15	16
統率	運営		情報											
13	12		16											
機動	攻撃		防御											
14	15		16											
2T	艦隊司令官（ブ元帥府）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営）													
4T	リッテンハイム星系司令官 大将昇進													
5T	艦隊司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官 負傷 上級大将昇進													
8T	負傷中													
9T	ブラウンシュバイク星域司令官													
10T	艦隊司令官 元帥昇進													
11T	艦隊司令官													
12T	憲兵総監													



## ナイトハルト・ミュラー

1T	艦隊司令官（ロ元帥府）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;"><b>元帥</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>10</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防衛</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>13</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>ラインハルトに才能を見出された提督の一人。キルヒアイスがアムリッツアにて敗走した時の殿軍をつとめるなど、粘り強い指揮で「鉄壁」と渾名される。</p> <p>第5次フォルゲン会戦では第2陣を率いて同盟軍を追撃、ヤン艦隊を敗走させ、アラルコン提督を戦死に追いやった。</p> <p>戦後は軍務尚書へ抜擢される。年上の豊満な女性より、年下の背の小さい女性を選んだことについての評判については、沈黙を続けている。</p>	統率	運営	情報	12	10	12	機動	攻撃	防衛	15	13	18
統率	運営		情報											
12	10		12											
機動	攻撃		防衛											
15	13		18											
2T	艦隊司令官（正規軍） 中将昇進													
3T	艦隊司令官（正規軍）													
4T	艦隊司令官 大将昇進													
5T	艦隊司令官													
6T	艦隊司令官													
7T	艦隊司令官													
8T	艦隊司令官 上級大将昇進													
9T	艦隊司令官													
10T	艦隊司令官 元帥昇進													
11T	艦隊司令官													
12T	軍務省次官 兼艦隊司令官													

# モルト

1T	ロイエンタール艦隊参謀長 ※亡命事件後バルトハウザーが指揮代行	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;">元帥</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防衛</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>モルトは自身が凡庸かつ小心であることを自覚していた。故に、自らの地位の維持のためには、誠実に権力に対しての忠誠を示し続けた。</p> <p>讒謗・監禁・追放・内応・監視・粛清・暗殺、軍首脳部に抗うものを処理するためにはあらゆる手段を厭わずに自発的に悪役として振る舞った。</p> <p>その手段が、軍首脳部への忠誠のためから自らの地位保全へとすり替わった時、無用の存在と見做された。退役と引き換えに得た元帥の年金で黙して余生を送ったという。</p>	統率	運営	情報	8	10	10	機動	攻撃	防衛	8	8	9
統率	運営		情報											
8	10		10											
機動	攻撃		防衛											
8	8		9											
2T	オーディン星域副司令官													
3T	憲兵総監代行 中将昇進													
4T	憲兵総監代行 シュタインホフ艦隊参謀長													
5T	憲兵総監代行													
6T	憲兵総監 大将昇進													
7T	憲兵総監													
8T	憲兵総監													
9T	憲兵総監													
10T	憲兵総監													
11T	憲兵総監													
12T	上級大将昇進 退役前に元帥号付与													

パウル・フォン・オーベルシュタイン														
1T	オーディン星域司令官（ロ元帥府）中将昇進	最終階級  <h2 style="text-align: center;">元帥</h2> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>11</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>帝都でのラインハルトの代理人。政乱の中オーディンを確保し、対同盟、対賊軍への諜報活動を指揮した。</p> <p>ことに顕著な成功を治めた同盟における平和主義連立政権工作は、内戦に苦しむ帝国に対処の余裕を与えた。</p> <p>女帝廃位で首都が安定すると、事務力を見込んだクライストを抜擢した。劣悪遺伝子排除法の廃止が確定したとき、帝政への興味もいづらか失せたのかもしれない。</p> <p>戦後は地位を捨て、同盟人の妻と移民船団へ参加した。</p>	統率	運営	情報	16	17	18	機動	攻撃	防御	11	9	9
統率	運営		情報											
16	17		18											
機動	攻撃		防御											
11	9		9											
2T	オーディン星域司令官兼情報局長（正規軍）													
3T	オーディン星域司令官兼情報局長（正規軍）													
4T	オーディン星域司令官兼幕僚総監 大将昇進													
5T	オーディン星域司令官兼幕僚総監													
6T	オーディン星域司令官兼幕僚総監													
7T	オーディン星域司令官兼幕僚総監													
8T	オーディン星域司令官兼幕僚総監													
9T	オーディン星域司令官兼幕僚総監													
10T	オーディン星域司令官兼幕僚総監 上級大将昇進													
11T	オーディン星系副司令官兼幕僚総監													
12T	第2次移民船団準備委員													

## ブルーノ・フォン・クナップシュタイン

1T	メルカッツ艦隊分艦隊司令（正規軍）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <h3 style="text-align: center;">中将</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">8</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 20px;">貴族出身、自らの正義感に従い、メルカッツの黙認の元でブラウンシュバイク派への合流を画策した。メルカッツが暗殺されたことを知って即座の戦闘行動に出る。</p> <p>高く評価され、女帝エリザベートとの見合いの席をお互いに思いを通じあっていた。</p> <p>しかし、再度の政争勃発への換言が失敗すると、エリザベートの身の安全のために動き、リッテンハイムの権勢拡大を呑んだ。彼女を傷つけたことを知った彼は、戦後、帝国を離れ移民船団へ参加した。</p>	統率	運営	情報	8	12	8	機動	攻撃	防御	12	14	11
統率	運営		情報											
8	12		8											
機動	攻撃		防御											
12	14		11											
2T	メルカッツ艦隊分艦隊司令（正規軍）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営）													
4T	ケンブ艦隊分艦隊司令													
5T	ケンブ艦隊副司令 少将昇進													
6T	ケンブ艦隊副司令													
7T	ケンブ艦隊副司令													
8T	ケンブ艦隊副司令													
9T	ケンブ艦隊副司令													
10T	ミュラー艦隊副司令 中将昇進													
11T	ミュラー艦隊分艦隊司令官													
12T	ミュラー艦隊分艦隊司令官													

## アルフレット・グリルパルツァー

1T	ミュッケンベルガー艦隊分艦隊司令（正規軍）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">元帥</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">9</td> <td style="padding: 5px;">12</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">11</td> <td style="padding: 5px;">12</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">地理学を収めた学者肌の提督。内戦時、ミュッケンベルガー確保を行い、臨時で一個艦隊を率いる身となる。</p> <p>目立った功績は少ないが、抜け目なく軍主流派の目にかかる地位を得て、節目において艦隊新設に携わり、着実に出世を重ねる。</p> <p>帝国の反攻作戦においてはケンブ・ミュラーを支え、宇宙艦隊直率艦隊の副司令官に抜擢を受け、同時に元帥杖を手にした。間違いの少なさを積み重ねることでも出世はできるということを示した。</p>	統率	運営	情報	8	9	12	機動	攻撃	防御	14	11	12
統率	運営		情報											
8	9		12											
機動	攻撃		防御											
14	11		12											
2T	ミュッケンベルガー艦隊分艦隊司令（正規軍）													
3T	ミュッケンベルガー艦隊司令代行（正規軍）													
4T	艦隊司令官 少将昇進													
5T	ローエングラム艦隊副司令官													
6T	ローエングラム艦隊副司令官													
7T	無役													
8T	艦隊司令官 中将昇進													
9T	ミュラー艦隊副司令官													
10T	ケンブ艦隊副司令官 大将昇進													
11T	ミュラー艦隊副司令官 上級大将昇進													
12T	ローエングラム艦隊副司令官 元帥昇進													

## ウィルヘルミナ・フォン・ミュンツァー

1T	ケスラー艦隊分艦隊司令（ブ元帥府）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <h3 style="text-align: center;">中将</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">15</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防衛</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">11</td> <td style="padding: 5px;">13</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 20px;">ミュンツァー伯爵家長女、身長 145 センチに満たない身体であったが、自領統治のたしなみとして軍務につく。</p> <p>アンネローゼを通してラインハルト・キルヒアイスとは交流があったが、内戦時には家中の都合により、ブラウンシュバイク派となりその作戦立案の中核として活躍した。</p> <p>自らの献策したオーディン急襲が失敗に終わると内戦収拾に尽力、以後ラインハルトらと和解して艦隊の頭脳として参謀長に招かれる。</p>	統率	運営	情報	14	14	15	機動	攻撃	防衛	12	11	13
統率	運営		情報											
14	14		15											
機動	攻撃		防衛											
12	11		13											
2T	ケスラー艦隊分艦隊司令（ブ元帥府）													
3T	ブラウンシュバイク 艦隊参謀長（ブ陣営）													
4T	ブラウンシュバイク 艦隊参謀長													
5T	ビッテンフェルト 艦隊参謀長													
6T	ビッテンフェルト 艦隊参謀長													
7T	ワーレン 艦隊参謀長													
8T	ワーレン 艦隊参謀長													
9T	ローエングラム 艦隊参謀長													
10T	ローエングラム 艦隊参謀長 少将昇進													
11T	ローエングラム 艦隊参謀長 中将昇進													
12T	ローエングラム 艦隊参謀長													

## グレゴール・フォン・シュライヒャー

1T	ブレーゲル艦隊分艦隊司令（ブ元帥府）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <h3 style="text-align: center;">大将</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">20</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">19</td> <td style="padding: 5px;">19</td> <td style="padding: 5px;">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>中年まで大貴族の尻拭いをする部署に回されつつ、趣味の歴史研究に時間をとる日々であったが、才覚を見込まれ大メルカッツの娘を娶ったことで躍進。内戦時にメルカッツの暗殺を聞いて、軍首脳に抗戦することを決意した。</p> <p>内戦終結後はワーレンに拾われ手腕を発揮、ラインハルトの元に誘われワールシュタットで完勝を導き「帝国の勝利請負人」と渾名される。</p> <p>主と仰いだエリザベート廃位に怒り、失脚を覚悟で決起を試み、その軍歴を終えた。</p>	統率	運営	情報	7	14	20	機動	攻撃	防御	19	19	20
統率	運営		情報											
7	14		20											
機動	攻撃		防御											
19	19		20											
2T	艦隊司令（正規軍）													
3T	艦隊司令官（ブ陣営） 少将昇進													
4T	ブラウンシュバイク艦隊副司令官													
5T	ワーレン艦隊参謀長													
6T	ワーレン艦隊副司令官													
7T	ローエングラム艦隊副司令官 中将昇進													
8T	ローエングラム艦隊副司令官													
9T	キルヒアイス艦隊副司令官													
10T	キルヒアイス艦隊副司令官 大将昇進													
11T	<u>事故死（軍歴上）</u>													
12T	フェザーン収監													

# フリーデリーケ・フォン・フレイヤ

1T	予備艦艇移送艦隊司令（正規軍）	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center;">少将</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>9</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防衛</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>身長 2 1 3 c m、腹筋の割れたナイスボディを持つフレイヤ伯爵家の長女。尊敬する人はオフレッサーという筋金入りの白兵戦バカ。士官学校で女性将校教育の主任担当を割り振られたシュターデンの胃を攻め立てた「シュターデンの二枚刃」の一刃。</p> <p>内戦時はシュターデンに強く進言して裏切りを阻止し、オーディン防衛の決定打となった。シュターデンのフェザーン赴任に同行、クーデターで行動を共にし、新生フェザーン軍の幹部として君臨。</p>	統率	運営	情報	13	9	1	機動	攻撃	防衛	10	12	9
統率	運営		情報											
13	9		1											
機動	攻撃		防衛											
10	12		9											
2T	シュターデン艦隊分艦隊司令（正規軍）													
3T	シュターデン艦隊分艦隊司令（正規軍）													
4T	近衛隊皇帝親衛騎士団長													
5T	ローエングラム艦隊分艦隊司令官													
6T	ローエングラム艦隊分艦隊司令官													
7T	シュターデン艦隊分艦隊司令官													
8T	ファーレンハイト艦隊分艦隊司令官													
9T	ローエングラム艦隊分艦隊司令官													
10T	ローエングラム艦隊分艦隊司令官													
11T	エリザベート親衛隊隊長													
12T	フェザーン陸上警護司令官													



# マリア＝マグダレーネ・フォン・トラバーバッハ

1T	予備艦艇移送艦隊司令（正規軍）	最終階級  <h2 style="text-align: center;">少将</h2> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>7</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>フリーデリーケと共に「シュターデンの二枚刃」を成すトラバーバッハ伯爵家の長女。身長 160cm のデコ眼鏡。切れのある分析能力で自らを見つめた結果、フェザーンでの情報収集に精を出す。</p> <p>同盟のカウンターパートであるステイメントとは謀略戦をお互いに繰り返す仲であったが、フェザーンのクーデターにおいては、協力して臨時政府の樹立と事態の沈静化をもたらす。戦後は帝国の高等弁務官としてステイメントと活発にコンタクトしている。</p>	統率	運営	情報	5	7	17	機動	攻撃	防御	2	7	3
統率	運営		情報											
5	7		17											
機動	攻撃		防御											
2	7		3											
2T	幕僚総監部情報部長（正規軍）													
3T	幕僚総監部情報部長（正規軍）													
4T	幕僚総監部情報部長													
5T	幕僚総監部情報部長													
6T	幕僚総監部情報部長													
7T	幕僚総監部情報部長													
8T	幕僚総監部情報部長													
9T	フェザーン駐在武官・情報局長													
10T	フェザーン駐在武官 兼情報局長 兼幕僚総監補佐官													
11T	フェザーン駐在武官 兼情報局長 兼幕僚総監補佐官													
12T	フェザーン駐在高等弁務官 少将昇進													

## オルガ・カンデルギーザ

1T	ロイエンタール艦隊分間隊司令 (ロ元帥府)	最終階級  <h3 style="text-align: center;">少将</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">統率</td> <td style="text-align: center;">運営</td> <td style="text-align: center;">情報</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">機動</td> <td style="text-align: center;">攻撃</td> <td style="text-align: center;">防御</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> </table> <p>父は物流・航路護衛を扱う民間軍事会社を営む縁で軍でのポストを得た。グラマラスな金髪ゆえに、格好の噂となりそうであったが、上官が堅物のミュラーや新婚で潔癖症のきらいがあるローエングラムとあっては、浮ついた話の立つ暇がなかった。</p> <p>長く上官となったミュラーについては慕わしい気持ちはあったようだが、「年下の男子」とあって具体的な形には実らなかったようである。</p> <p>戦後は軍を離れ、父の会社を継承した。</p>	統率	運営	情報	13	6	10	機動	攻撃	防御	13	1	17
統率	運営		情報											
13	6		10											
機動	攻撃		防御											
13	1		17											
2T	ミュラー艦隊分艦隊司令 (正規軍)													
3T	ミュラー艦隊分艦隊司令 (正規軍)													
4T	ミュラー艦隊分艦隊司令 少将昇進													
5T	ミュラー艦隊副司令													
6T	ミュラー艦隊副司令													
7T	ローエングラム艦隊参謀長													
8T	ローエングラム艦隊参謀長													
9T	ミュラー艦隊参謀長													
10T	ミュラー艦隊参謀長													
11T	ミュラー艦隊参謀長													
12T	教導艦隊参謀長													

## ヨルン・ウーベ・ボーマー

1T	ランズベルク艦隊参謀長（正規軍）	<p>最終階級</p> <h3 style="text-align: center;">少将</h3> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">10</td> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">16</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">機動</th> <th style="padding: 5px;">攻撃</th> <th style="padding: 5px;">防御</th> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">11</td> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">8</td> </tr> </table> <p>ブラウンシュバイク側についていた貴族将校の一人。ランズベルクとは詩の友であった。内戦時、オーディン攻防戦ではランズベルクの将としての弱さを支えきれずに敗走、以後はブラウンシュバイクの直轄として、地球教対策、フェザーンへの警戒任務にあたる。</p> <p>地球教の無力化は別の権力基盤を求めたフェザーンに中立政策の見直しへとつながり、フェザーンに対する姿勢で軍上層部の不信を買ってしまい、後ろ盾がなくなった後は前線勤務に回された。</p>	統率	運営	情報	10	8	16	機動	攻撃	防御	11	7	8
統率	運営		情報											
10	8		16											
機動	攻撃		防御											
11	7		8											
2T	ランズベルク艦隊参謀長（ブ元帥府）													
3T	ランズベルク艦隊参謀長（ブ陣営）													
4T	幕僚総監付情報参謀													
5T	幕僚総監付情報参謀													
6T	幕僚総監付情報参謀													
7T	幕僚総監付情報参謀													
8T	グリルパリツァー艦隊参謀長													
9T	オフレッサー艦隊参謀長 少将昇進													
10T	オフレッサー艦隊参謀長													
11T	ルッツ艦隊参謀長													
12T	ルッツ艦隊参謀長													

## バルバロッサ・ソネンベルク

1T	メルカッツ艦隊分艦隊司令（正規軍）	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <h3 style="text-align: center;">中将</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">統率</th> <th style="padding: 5px;">運営</th> <th style="padding: 5px;">情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">機動</th> <th style="padding: 5px;">攻撃</th> <th style="padding: 5px;">防御</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> </tbody> </table> <p>帝国騎士位を賭けた決闘に勝利して騎士の地位を得た。陸戦部門でオフィッサーに目をかけられて出世し、政治的にリヒテンラーデの知遇を得た。酒・金・女のために何でもする狂犬の如き男。</p> <p>メルカッツへの監視任務を込めてその幕僚となる。その危惧は不幸な形で現実となり、内戦時に中立化をはかるメルカッツを暗殺し、歴史に名を残す。</p> <p>内戦終結時に暗殺の処理が紛糾したが、糾問より先にアムリッツァ会戦で戦死。</p>	統率	運営	情報	3	11	9	機動	攻撃	防御	13	20	13
統率	運営		情報											
3	11		9											
機動	攻撃		防御											
13	20		13											
2T	メルカッツ艦隊分艦隊司令（正規軍）													
3T	メルカッツ艦隊司令代行													
4T	ビッテンフェルト艦隊副司令 少将昇進 <u>戦死</u> 中将追贈													
5T														
6T														
7T														
8T														
9T														
10T														
11T														
12T														

## ギーセラ・フォン・クライスト

1T	未登場	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">中将</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px;">統率</td> <td style="padding: 2px;">運営</td> <td style="padding: 2px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">18</td> <td style="padding: 2px;">18</td> <td style="padding: 2px;">8</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">機動</td> <td style="padding: 2px;">攻撃</td> <td style="padding: 2px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">14</td> <td style="padding: 2px;">7</td> <td style="padding: 2px;">8</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">元イゼルローン要塞司令官 クライスト大将の娘。眼鏡と きつい視線がトレードマー ク。士官学校で戦略論を教え ていた。ブラウンシュバイク 公爵夫人に頼まれ、エリザベ ート令嬢の家庭教師をしてい た事で内戦時に一度職位を失 うが内戦終結とともに復職 し、エリザベート側近として 帝都警護副司令官を務める。</p> <p>複雑な立場におかれるエリ ザベートの身を第一に、慎重 に政治的な立場を整え、彼女 のクナップシュタインへの思 いを支えた。</p>	統率	運営	情報	18	18	8	機動	攻撃	防御	14	7	8
統率	運営		情報											
18	18		8											
機動	攻撃		防御											
14	7		8											
2T	未登場													
3T	未登場													
<u>4T</u>	准将昇進													
5T	オーディン星系副司令官													
6T	オーディン星系副司令官													
7T	オーディン星系副司令官													
8T	オーディン星系副司令官													
9T	オーディン星系副司令官													
10T	オーディン星系副司令官 少将昇進													
11T	オーディン星域司令官 中将昇進													
12T	オーディン星域司令官													

## レオンハルト・ブーゲナー

1T	未登場	<p style="text-align: center;">最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">中将</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">統率</td> <td style="padding: 5px;">運営</td> <td style="padding: 5px;">情報</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">10</td> <td style="padding: 5px;">9</td> <td style="padding: 5px;">10</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">機動</td> <td style="padding: 5px;">攻撃</td> <td style="padding: 5px;">防御</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">9</td> <td style="padding: 5px;">12</td> <td style="padding: 5px;">16</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">士官学校時代に片足を失って義足となったブラウンシュバイク派の将校。自らの出世のために貴族派閥を使うことを公言してなお引き立てをうけるほどの才覚を見せた。</p> <p>戦局から綿密な戦術を組み上げることを得意とし、常に最前線の艦隊にあって、上官からの信頼を勝ち得た。</p>	統率	運営	情報	10	9	10	機動	攻撃	防御	9	12	16
統率	運営		情報											
10	9		10											
機動	攻撃		防御											
9	12		16											
2T	未登場													
3T	未登場													
4T	未登場													
<u>5T</u>	准将昇進													
6T	ファーレンハイト艦隊分艦隊司令官													
7T	ファーレンハイト艦隊分艦隊司令官													
8T	キルヒアイス艦隊副司令官 少将昇進													
9T	アイゼナッハ艦隊副司令官													
10T	アイゼナッハ艦隊副司令官													
11T	キルヒアイス艦隊分艦隊司令官 中将昇進													
12T	ミッターマイヤー艦隊副司令官													

ゴッドハルト・フォン・シュトックハウゼン														
1T	未登場	最終階級  <h2 style="text-align: center;">少将</h2> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>統率</th> <th>運営</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> <tr> <th>機動</th> <th>攻撃</th> <th>防御</th> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>イゼルローン陥落時の守将 トーマ・フォン・シュトックハウゼン大将の子、父の汚名を濯ぐために奮起して将官に登った。</p> <p>士官学校以来の同期、小メルカッツことクルトは親友であり、競いあうように武功をたてて行く二人を同盟のアッテンボロー・ロイエンタールにならわし、帝国の双璧と呼ぶものもあったが、エリザベートの譲位に反対する不平派に列したことで、その末路は悲劇的なものとなった。友を追うように、刑死に臨んだ。</p>	統率	運営	情報	16	8	7	機動	攻撃	防御	13	12	20
統率	運営		情報											
16	8		7											
機動	攻撃		防御											
13	12		20											
2T	未登場													
3T	未登場													
4T	未登場													
5T	未登場													
6T	未登場													
<u>7T</u>	准将昇進													
8T	ローエングラム艦隊分艦隊司令官													
9T	ファーレンハイト艦隊副司令官 少将昇進													
10T	ファーレンハイト艦隊副司令官													
11T	収監中													
12T	<u>刑死</u>													

## クルト・フォン・メルカッツ

1T	未登場	<p>最終階級</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">中将</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td>統率</td> <td>運営</td> <td>情報</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>機動</td> <td>攻撃</td> <td>防御</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>17</td> <td>19</td> </tr> </table> <p>武門の名家、メルカッツ家の出身、元帥のウィリアムは叔父。内戦時は高級幕僚課程で在学中だったため、政治的な色がつかなかった。</p> <p>キフォイザー撤退戦において、失踪したシュターデンに変わり指揮権をファーレンハイトへ継承、巧みな指揮ぶりで撤退を助けて生還した。</p> <p>ローエングラム艦隊に抜擢され、戦功を重ねるもシュライヒャー、シュトックハウゼンらと共謀しての反乱を咎められて刑死することとなった。</p>	統率	運営	情報	13	3	12	機動	攻撃	防御	15	17	19
統率	運営		情報											
13	3		12											
機動	攻撃		防御											
15	17		19											
2T	未登場													
3T	未登場													
4T	未登場													
5T	未登場													
6T	未登場													
<u>7T</u>	准将昇進													
8T	ファーレンハイト艦隊分艦隊司令官													
9T	ローエングラム艦隊副司令官 少将昇進													
10T	ローエングラム艦隊副司令官 中将昇進													
11T	<u>刑死</u>													
12T														